

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第38号 (令和5年12月12日)

人権集会 (じんけんしゅうかい) より

12月4日(月)、人権集会を行いました。これは、以下のことから、この時期に行うことにしています。

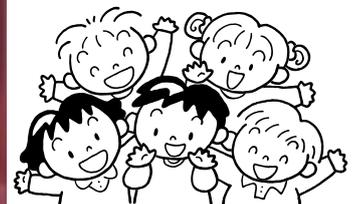
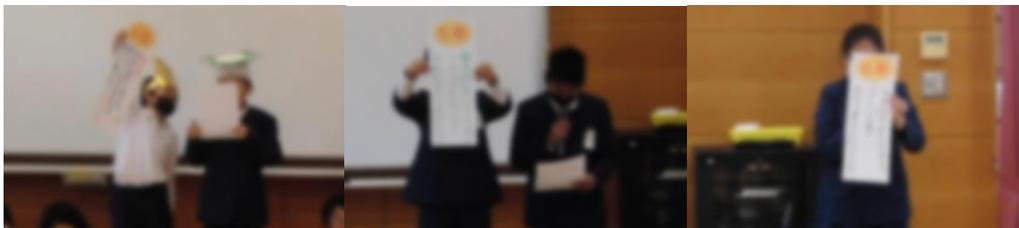
昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー (Human Rights Day)」と定められています。

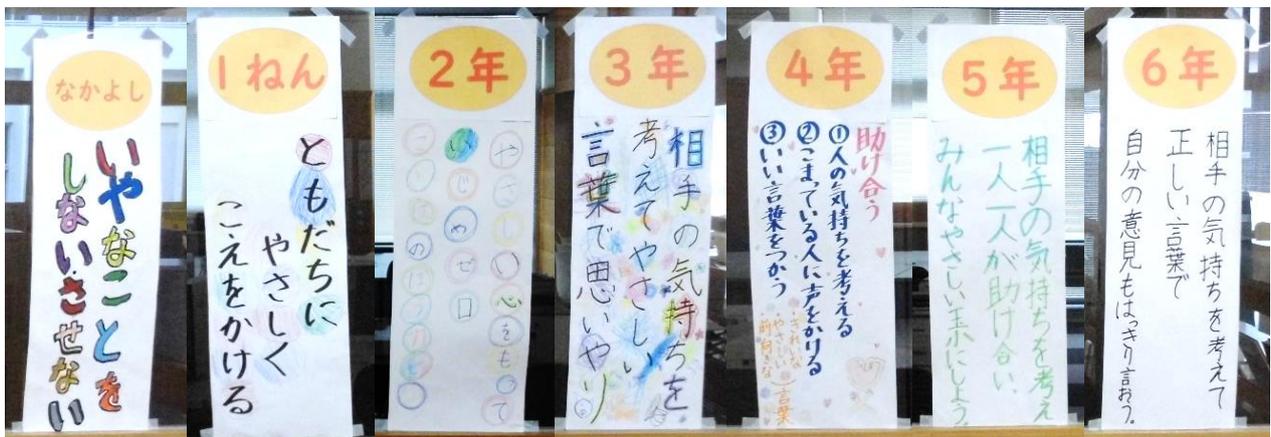
法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定め、昭和24年(1949年)から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。

法務省ホームページより

人権集会の様子



みんなで作った玉小宣言





人権集会(12/4)での話

それぞれのクラスで考えた【玉小宣言】。これを決めるときには「みんなが楽しく過ごせる玉小にしたい」ということを一人一人、考えて決めたと思います。どのクラスもみんなの気持ちが入ったとてもよい宣言だと思います。

また発表した人全員が、なぜこの【玉小宣言】になったのかという理由をしっかりと話してくれました。とても立派でした。

クラスで人権についてのお話は担任の先生からあったと思いますが、改めて人権について考え、自分を振り返り、「みんなが楽しく過ごせる玉小にしたい」という思いが詰まった【玉小宣言】を守るために、あなた自身がどうがんばるのかを考えましょう。一人一人が考えて行動できれば、みんながもっといごこちのよい玉小学校になると思います。

人権週間のまとめとして



あなたは奇跡（きせき）の人

あなたがあなたとして生まれてきた確率ってどのくらいだと思いますか？

Webで調べると実に**3億分の1**だそうです。宝くじで1等（5億円とか7億円とか）が当たる確率は**2000万分の1**だそうです。あなたがあなたとして生まれてきた3億分の1とは、2000万分の1の**15倍**です。宝くじで1等が当たることなんてほぼないのに、その15倍は、もう本当の奇跡ですね。【奇跡（きせき）とは、普通では考えられないようなできごとという意味です】

あなたがあなたとして生まれてきたみなさんひとりひとは、ありえないくらいに少ない確率で生まれてきた“奇跡の人”なんです。これってすごいことだと思います。

さて、この人権週間では、何度も「人権」ということばが出てきましたが、「人権」って何でしょうか？

Webでは、「人権とは、人が生まれたときからもっている権利（けんり）のことで、だれでも、その人がその人らしく、幸せに生きる権利のことです。」と書いてあります。つまり【人権を守る】とは、「社会のルールの中で、その人がその人らしく、幸せに生きていくことができるようにすること」です。

最初のお話に戻ると、あなた自身や周りの友だちみんな、ありえないくらいに少ない確率で生まれてきたという【奇跡】です。そして一人一人の命は【**上下のない対等な命**】です。



《私も大切・あなたも大切》…一人一人が奇跡の人として、あなた自身や周りの人をきずつけることなく、お互いを大切にできるように。そんな考えや行動が【人権を守る】ということだと思います。

人権週間は終わりましたが、人権を守ることに終わりはありません。【人権とは何か】【人権を守る】ということを中心にもち続けましょう。イラストは作者のご厚意で使わせていただいています。

2学期のまとめ 実施中

2学期中に学校に来る日もあとわずかとなり、楽しい冬休みも間近です。うきうきが止まらない人もいるかもしれません。

2学期のみなさんの様子を見ると、「本当によくがんばったなあ」と思いますが、それぞれの人でしっかりと2学期のまとめをしましょう。2学期にできたこと、できなかったこと、3学期のめあてなど、しっかりと考えて、担任の先生からくばられるいくつかの振り返りプリントに書いておきましょう。